

3 人を育み基盤を整え発展する大分県

①生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造

(単位：千円)

事業名	令和元年度 補正予算額 ＜累計＞ 〔平成30年度〕 当初予算額	補正予算の概要	所管課
113 特 キャリアプロデューサー 活用推進事業	6,723 ＜6,723＞ (0)	工業系高校生の県内就職を支援するため、工業系高校にキャリアプロデューサー2名を配置する。 ・県内企業への訪問及び情報収集の実施 ・県内企業に対する工業系高校生の資格取得情報等の発信 など	高校教育課
114 特 おおいたワールドワイド ・アカデミー事業	14,011 ＜14,011＞ (0)	グローバル人材を育成するため、スタンフォード大学と連携して高校生向け遠隔講座を開設するとともに、数学等の科目を英語で指導する教員を育成する。 ・講座対象 高校1～2年生(30名) ・講座概要 オンライン遠隔講座(6ヶ月で10回程度)	高校教育課
115 特 (再掲)新時代の学びを支える先端技術活用支援事業	4,742 ＜4,742＞ (0)	子どもたちの学習に対する興味関心を高め、情報活用能力等の育成を図るため、姫島ITアイランド構想を進める姫島村の小・中学校にICTアドバイザー(各1名)を配置する。	義務教育課
116 特 青少年教育施設を活用した不登校対策事業	2,310 ＜2,310＞ (0)	不登校児童生徒の自己肯定感やコミュニケーション能力、学習意欲を高めるため、青少年の家を活用した自然体験活動プログラムを開発する。	社会教育課
117 特 帰国・外国人児童生徒日本語教育推進事業	4,141 ＜4,141＞ (0)	帰国・外国人児童生徒の日本語能力に応じたきめ細かな指導手法を検証し日本語指導の充実を図るため、大学と連携して県立高校及び小・中学校に支援員を派遣する。	人権・同和教育課
118 特 (一部再掲)県立学校ICT活用授業推進事業	184,501 ＜184,501＞ (0)	令和4年度の新学習指導要領実施に向けて生徒の情報活用能力を育成するため、県立学校にICT教育環境を整備するとともに、ICTを活用した効果的な授業の着実な実施につなげる教科別研修会等を開催する。 ・電子黒板の整備(332教室) ・タブレット端末の整備(1,417台) ・プレゼンテーション実践教室の整備(5教室) など	教育財務課
119 県立学校施設整備事業	1,312,654 ＜3,303,050＞ (3,082,290)	教育環境の改善を図るため、老朽化した校舎等の新增改築・大規模改造など県立学校の施設や設備の整備を行う。また、第3次特別支援教育推進計画に基づき、聾学校の移転や高等特別支援学校の整備等を進める。 ・大規模改造(大分南高校など7校) 【新】自校式給食施設の整備(中津支援学校) 【新】国東高校に県内唯一の最先端技術を学ぶ土木系学科を新設することに伴い、寄宿舎を整備する。 〔債務負担行為 211,662千円〕	教育財務課
120 特 (再掲)大学等連携活性化事業	13,965 ＜13,965＞ (0)	県内大学・短期大学への進学者の確保による大学等の活力維持や学生の卒業後の県内定着を推進するため、「知(地)の拠点」である県内大学等が連携して行う教育・研究活動を支援する。	政策企画課

②芸術文化による創造県おおいたの推進

(単位：千円)

事業名	令和元年度 補正予算額 ＜累計＞ 〔平成30年度 当初予算額〕	補正予算の概要	所管課
121 特 芸術文化による地域おこし事業	72,456 ＜72,456＞ (0)	芸術文化の創造性を活かした地域振興や観光誘客等による地方創生を実現するため、国民文化祭等の開催を契機に県内各地で取り組む特徴的な芸術文化活動に対する支援等を行う。 ・アートを活用した地域づくり等に向けた調査(国東半島・姫島) ・アニッシュ・カプーア作品の再展示など、現代アートによる観光おもてなしの取組(別府市) ・市町村等が実施する芸術文化活動等への支援(5件) 補助率 1/2以内 限度額 500万円 など	芸術文化スポーツ振興課
122 特 障がい者芸術推進体制整備事業	32,695 ＜32,695＞ (0)	全国障害者芸術・文化祭の開催を契機とした障がい者の芸術文化活動を継続・発展させるため、福祉事業所等に対する相談支援や芸術文化活動の発表・鑑賞機会の提供等を行う体制を整備する。 ・おおいた障がい者芸術文化支援センター(仮称)の設置	障害者社会参加推進室
123 特 楽しく学べる博物館づくり推進事業	9,079 ＜9,079＞ (0)	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の開催を契機とした歴史・文化への興味・関心の高まりを維持するとともに、より楽しく深く学べる機会を提供するため、歴史博物館ほか2施設で最新の映像技術を活用する。 ・AR(拡張現実)技術等による情報発信(歴史博物館) ・VR技術を活用した文化財の再現(埋蔵文化財センター) ・映像による県出身先哲の紹介(先哲史料館) 〔債務負担行為 38,961千円〕	文化課
124 特 文化財保存活用推進事業	5,575 ＜5,575＞ (0)	地域における文化財の計画的な保存・活用を推進するため、指針となる「大分県文化財保存活用大綱(仮称)」を策定する。また、文化財を活用した地域活性化や地域住民の文化財への理解を促進するため、日本遺産周遊ツアー及び文化財フォトコンテストを開催する。	文化課

③スポーツの振興

(単位：千円)

事業名	令和元年度 補正予算額 ＜累計＞ 〔平成30年度 当初予算額〕	補正予算の概要	所管課
125 特 聖火リレー準備事業	9,573 ＜9,573＞ (0)	2020年東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーを確実に実施するため、オリンピック聖火リレーの県内ルート及びランナーの具体的選定や、パラリンピック聖火フェスティバルの開催検討等の事前準備を行う。 〔債務負担行為 59,965千円〕	芸術文化スポーツ振興課

④「まち・ひと・しごと」を支える交通ネットワークの充実等

(単位：千円)

事業名	令和元年度 補正予算額 ＜累計＞ 〔平成30年度 当初予算額〕	補正予算の概要	所管課
126 空港アクセス調査事業	69,672 ＜69,672＞ (10,123)	【特】大分空港へのアクセス時間を短縮し、利便性を向上させるため、海上アクセスの実現可能性について調査する。	交通政策課

127	都市政策推進費	9,000 <44,105> (39,105)	【特】魅力ある都市づくりの推進を図るため、大分スポーツ公園へのアクセスなど、県都大分市の交通円滑化に関する検討を行う。 〔債務負担行為 21,000千円〕	都市・まちづくり推進課
128	九州の東の玄関口としての拠点化推進事業	48,911 <48,911> (80,000)	【特】九州の東の玄関口としての拠点化を推進するため、玄関口にふさわしい港湾施設の整備による人流・物流拠点の強化に向けた調査・検討を行う。 ・別府港のふ頭再編に伴う施工方法の検討 ・別府港における大型クルーズ船の航行安全の検討 ・大分港（大在地区）のターミナル効率化の検討	港湾課
129	（再掲）（公）道路改良事業	5,772,202 <17,320,786> (16,611,394)	高速道路を補完する循環型高速交通ネットワークの形成を図るため、地域高規格道路を整備するとともに、その他の国県道の線形不良・幅員狭小箇所等の改良を行う。 ・中津日田道路（日田市、中津市） ・大分空港道路（杵築市） ・三重新殿線（豊後大野市） など	道路建設課
130	（単）道路改良事業	1,223,080 <4,075,080> (4,075,080)	生活の安全・安心を高めるため、集落から病院へのアクセスの改善や、通学・買い物時の利便性の向上等につながる道路を整備する。 ・成仏杵築線（国東市） ・臼杵津久見線（臼杵市） ・下恵良九重線（九重町） など	道路保全課
131	（再掲）（単）道路施設補修事業	1,261,328 <2,729,028> (2,427,507)	道路ネットワーク及び交通の安全の確保を図るため、定期点検により早期対策が必要とされた橋梁、舗装等の補修を行うとともに、緊急輸送道路上にある橋梁の耐震化を計画的に実施する。 ・中津高田線（中津市） ・大在大分港線（大分市） ・国道502号（豊後大野市） など	道路保全課

4 行財政改革の着実な推進

(単位：千円)

事業名	令和元年度 補正予算額 <累計> 〔平成30年度 当初予算額〕	補正予算の概要	所管課
132 特 ICT活用業務効率化推進事業	15,147 <15,147> (0)	長時間労働の是正に向けた職員行動指針に基づき公務能率の向上を図るため、ICTの積極的な活用に取り組むとともに、AI、RPA (Robotic Process Automation) を導入する。	情報政策課